

2017年11月7日

報道関係者各位

SBI いきいき少額短期保険株式会社
[関東財務局長（少額短期保険）第8号]

「SBI いきいき少短 サッカー教室 in 大船渡」第2回を開催
～川崎フロンターレとともに東日本大震災被災地支援～

SBI いきいき少額短期保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：高崎誠治、以下「当社」）は、東日本大震災被災地支援の一環として、岩手県大船渡市の小中学生を対象としたサッカー教室および未就学児童と保護者を対象とした親子レクリエーションを開催しました。



第2回となる今回も昨年に引き続き、当社がオフィシャルスポンサーをしている J リーグ川崎フロンターレの協力のもと、6名の育成普及コーチが指導にあたり、サッカー教室には地元の小中学生約60名が参加しました。

サッカー教室開催当日は、あいにくの雨となり室内での開催となりましたが、参加者はコーチの指導に熱心に見入りながら、テクニックを習得しようと一生懸命に取り組んでいました。

親子レクリエーションでは、小さい時期からボールに触れ、スポーツを身近に感じてもらえるプログラムを保育園児、幼稚園児と保護者を対象に行いました。

当社は2012年より大船渡市の中学生を対象とした学習支援活動を応援しており、昨年よりスポーツを通じて子どもたちが健やかに成長することを願いサッカー教室、親子レクリエーションを開催しています。当社は引き続き、こうした地元に着目した被災地復興のための支援活動を続けてまいります。

【SBI いきいき少短 サッカー教室 in 大船渡の概要】

開催日時	2017年10月29日（日）9：30～12：30
会場	大船渡市立大船渡小学校 体育館
参加者数	103名（サッカー教室 63名、親子レクリエーション 20組40名）
実施内容	・サッカー教室（対象：大船渡市内の小中学生） ・親子サッカーレクリエーション（対象：年中・年長の子どもと保護者）
協力	川崎フロンターレ
後援	大船渡市、大船渡市教育委員会

【当社のこれまでの東日本大震災被災地支援の取り組み】
●寺子屋いきいき世代への支援（2012年～2015年）

被災地の未来を担う子どもたちの学習支援を2012年から開始し、大船渡市の中学生を対象とした学習支援活動に寄付などの活動を行ってまいりました。

公民館等を会場とした学習会は、これまで200回以上開催され、のべ約1000名以上の中学生が参加しました。

●東京キャンパスツアーへの協賛（2014年～2016年）

大船渡市の高校生・中学生が参加し、都内の大学や当社を訪問する「東京キャンパスツアー」（ふんばろう岩手プロジェクト主催）へ協賛いたしました。

●SBI いきいき少短 サッカー教室 in 大船渡（2016年～）

スポーツを通じて子どもたちが健やかに成長することを願い、Jリーグ川崎フロンターレ協力、大船渡市、大船渡市教育委員会後援のもと実施しております。

以上

【会社概要】

- 会社名：SBI いきいき少額短期保険株式会社
- 所在地：東京都港区六本木1-6-1
- 設立年月日：2007年7月3日
- 資本金：36,000千円
- 事業内容：少額短期保険業（販売商品：SBI いきいき少短の死亡保険、SBI いきいき少短の医療保険、引受基準緩和型死亡保険「あんしん世代【緩和型】」、引受基準緩和型医療保険「新しいきいき世代【緩和型】」、SBI いきいき少短のペット保険）
- URL：<http://www.i-sedai.com>

【本件に関するご照会先】

SBI いきいき少額短期保険株式会社 経営企画部（広報グループ）
TEL：03-6856-4536 / E-MAIL：ikiiki_pr@i-sedai.com

【参考資料】

- ◆サッカー教室
- ・サッカー教室



- ・じゃんけん大会（川崎フロンターレ提供）



- ◆親子サッカーレクリエーション

